

# 翔べ翔べ ダイキョー

北海道代協帯広支部 informationn

北海道損害保険代理店業協会

帯広支部 事務局

TEL 0155-36-3961

FAX 0155-36-7337

E-mail [united@msi.biglobe.ne.jp](mailto:united@msi.biglobe.ne.jp)

## 1、市民公開セミナー 大成功で終了

現在確認済み入場券 377 枚の販売 入場者 171 名でした。

帯広支部主催の市民公開セミナー「交通事故 被害者は二度泣かされる」を10月13日午後6時半より、とかちプラザで開催いたしました。ジャーナリストの柳原 三佳氏が講師を務め、氏が現在までのルポ・著書でも関わってこられた実際の事件を題材に交通事故における被害者・遺族の苦しみを説明されました。最近、飲酒運転に対する批判が高まっておりますが、会員の顧客の皆様等一般市民・自動車関連業界の皆様・各損害会社社員等多数の皆様に参加され、交通事故に対する関心の高さがうかがえました。

途中、損害保険会社・損害保険代理店にとっても耳の痛いお話もございましたが、我々損害保険の果たすべき社会的使命を再認識させられたのではないのでしょうか。

代協帯広支部会員の皆様、今回のセミナー開催にあたり準備・チケット販売・後片付けといろいろご協力ありがとうございました。



パワーポイントを使ってわかりやすく説明する柳原氏

講演会場で販売された本しばらくザ・本屋さんにあります。

ほんな店／帯広市東4条南16丁目6

いちまるイーストモール

電話25-1866・FAX25-1833

営業時間／AM10:00～PM9:00〔年中無休〕

[e-mail/honna@zahon.jp](mailto:honna@zahon.jp)

主な著書名

「交通事故 被害者は二度泣かされる」(1,600円+税)、「死因究明 葬られた真実」(1,400円+税)

「保険会社が教えてくれない 自賠責保険請求ガイド」(1,500円+税)

「後遺障害にも絶対負けない 交通事故損害賠償請求バイブル」(1,600円+税)

セミナーへのご協力ありがとうございました、無事盛況のうちに終了しました。

講演を拝聴してみて、消費者は、交通事故・保険に関する知識を高めていますが、保険を現場で扱う我々代理店の現状はどうだろうか？単に保険会社に言われて保険販売をするだけで、保険約款を十分に熟知しているのだろうか？

保険大学の最初の講義での「保険代理店の社会的使命と役割」を十分に果たしているのだろうか？

代協の目的である契約者の利益保護の活動がなされているか？じくじたる思いです。

保険会社の保険金不払いを契機に保険会社の社会的信用が下落しています、保険会社・代理店共に力を合わせて信用回復に努めなければなりません、今までの様な保険会社の思考でよいのか、消費者思考による保険制度の健全な発展が求められているのではないのでしょうか、消費者の批判を真摯に受け止め、消費者をバックボーンにした活動が大切であると感じました。

帯広支部 事務局長 羽田武史

## ※ セミナー終了後の懇親会

セミナー終了後に、講師を囲み、大通南10「居酒屋  
その一」にて20名の参加で懇親会を開催いたしました。  
会員の皆様以外にも、事故センタースタッフを含め4名の  
社員が懇親会にも参加された保険会社も有り、柳原氏の活  
動には保険会社も大いに関心を寄せているようです。柳原  
氏は交通事故だけでなく、いろいろなことに好奇心を持た  
れ、なかなか気さくな方でした。やはり、人の生死に関わ  
る非常にシビアな取材を続けておられるのはお人柄の良さ  
が奏功しているのかもしれません。



## 2、交通事故防止街頭啓発に参加しました。

今年は飲酒運転事故多発などにより、交通安全運動に関心が高まっておりますが、毎年恒例の今通事故防止街頭啓発に代協帯広支部も参加いたしました。10月20日（金）16時50分に十勝機動警察隊前に集合し、総合体育館前の国道交差点付近を、たすきを掛け旗を持ち、約30分間街頭啓発を行いました。

寒い中、約20名の当支部会員の方が参加されました。参加いただきました会員の皆様、お疲れ様でした。

